お西さん

2024令和6年 7-8

慶讃法要特集号

慶讃法要円成にあたって

本願寺函館別院　輪番　岩佐　善静　合掌

本年五月十九日に修行いたしました「本願寺函館別院　親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」の円成にあたり、函館別院門信徒の皆様をはじめ、函館別院崇敬三組の函館組、胆振組、日高組、江差別院の門信徒の皆様など有縁の方々には、遠近各地よりこの度のご勝縁に多くの方々にご参拝いただき、また、ご法要に際したくさんのご協賛、ご協力をいただきましたこと厚く御礼申しあげます。

この度のご法要は、北海道教区の企画により、北海道の四別院（函館別院、札幌別院、小樽別院、帯広別院）とオンラインで同日同時刻に中継され、それぞれの別院のご法要にご参拝の皆様と共に勤められました。

当別院では、稚児行列から始まり、伝供、そして参拝者全員が散華を行うなど、お陰さまで、厳粛で盛大に門信徒、僧侶が一体感のあるご法要をお勤めすることができました。

この度のご法要を機縁として、これからも、ますます浄土真宗の教えが次世代へ伝わることを願い、共々に報恩謝徳のお念仏を申させていただきたいと思います。

月忌参り お休みのお知らせ

盆参り…P7 ※7月は月忌参りをお休みさせていただきます。

～令和6年7・8月　函館別院　法要案内～

•盆踊り案内…P8　•盂蘭盆会・初盆法要・百日参拝・平和の鐘…P9

「なごみ」の寺　本願寺函館別院

函館市東川町12-12　☎(0138)23-0647

ホームページアドレス http://hongwanji-h.h-tk.jp

本願寺函館別院

親鸞聖人御誕生850年 立教開宗800年 慶讃法要

令和6年 5/19

去る令和6年5月19日、本願寺函館別院において、「親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要」が修行され、当別院門信徒・崇敬三組（函館・胆振・日高）や江差別院の門信徒をはじめ、僧侶・稚児行列の子どもたちと保護者の方々などの皆様、約400名の方々にお参りいただきました。また、前日の18日には帰敬式も執り行われ、82名の方が受式されました。今号の「お西さん7・8月号」では慶讃法要特集号と題し、ご法要当日の様子の一端を皆様に写真と共にお届けしたいと思います。お参りくださった方は、当日のことを思い出しながら、またご都合がつかずお参りいただけなかった方も当日の雰囲気を少しでも味わっていただければ幸いです。

記念行事

記念行事として
ご法話をしてくださった【朗読塾】チームいちばん星

今回チームいちばん星がしてくださった朗読劇は「いのちのいろえんぴつ」。この朗読劇は、北海道厚岸町という町で2003年に脳腫瘍によって、わずか11歳で亡くなった豊島加純さんが、先生からもらった12色のいろえんぴつで描いた絵と詩から構成されたものです。彼女の詩は、病気のつらさを綴るのではなく、明日に希望をもち、生きることをあきらめない少女の素朴な感情があふれています。純粋で、優しく、そして強く生きることを願いながら、一人の少女が生きた証。その絵と詩を朗読用に構成し綴ったのが「いのちのいろえんぴつ」です。抑揚豊かな朗読といのちについて考えさせられるお話に、会場の皆さんはチームいちばん星に釘付け。美しいい音色と、きれいなハーモニーについつい聞き入ってしまいました♪チームいちばん星の皆様、有難うございました！！

オンライン中継

当別院を含めた道内四別院で同時中継を行い、それぞれのご法要を共有。各別院のご門徒さんのインタビュー、会場も和やかな雰囲気に。

札幌別院

小樽別院

帯広別院

江差別院

稚児行列（ちごぎょうれつ）

子どもたちの
可愛らしい姿に、
大人たちも
ニッコリ(^^)

ご法要にあたって、龍谷幼稚園やご門徒さんなどのお稚児さん(子どもたち)と一緒に高砂通りを本堂に向かって歩きました！

雅楽（ががく）

雅楽とは、中国や朝鮮半島から伝来してきた音楽の一種で、日本古来の儀式音楽や舞踊などに用いられ、その歴史はなんと1200年以上と言われています！今日の日本でも寺院や神社などで演奏されており、お正月によく聞く音楽というイメージの方も多いのではないでしょうか。

雅楽の演奏で華やか且つ厳粛な雰囲気に

吹き物や打ち物、色んな種類の楽器たち♪

伝供（てんぐ）

伝供とは、お供物を手から手へリレー形式で渡していき、仏さまにお供えをする一連の流れをいいます。大きなご法要の時などでされ、主にその土地の名物や特産をお供物に選ばれることが多いです。この度の慶讃法要では、当別院と函館・胆振・日高の三組から各々２種類、計8種のお供物をタワー状にしてお供えしました。

別院

◆◆供物◆◆
コアップガラナ
キャンディー

◆◆供物◆◆
函館牛乳
キャラメル

函館組

◆◆供物◆◆
ラッキー
ピエロ
ミルク饅頭

◆◆供物◆◆
八雲の
木彫り熊
せんべい

胆振組

◆◆供物◆◆
よいとまけ

◆◆供物◆◆
チュッパ
チャップス

日高組

◆◆供物◆◆
昆　布

◆◆供物◆◆
三石羊羹

お供物の渡し役として、各組並びに別院のご門徒さんの代表にしていただきました！タワー状のためバランスをとるのが難しく、ハラハラドキドキの瞬間でした(◎_◎;)

慶讃法要（きょうさんほうよう）

この度の親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要は、50年に1度の大きなご法要でした。ご法要では、新たに制定された（しんせいご ほんでん さ ほう）お勤め「新制御本典作法」をはじめ、稚児行列や伝供をはじめ普段はあまりお目にかかれない盛大なお勤めとなりました。沢山の方にご参拝いただき大変嬉しく思っております。

阿弥陀様を中心に歩きながらお勤めをする行堂（ぎょうどう）

散華（さんげ）

仏さまを象徴する蓮の花びらを模した華葩（けは）を散らして仏さまを讃える作法。

普段は僧侶だけがする散華ですが、今回は会場の皆さんと一緒にしました☆

皆さん童心に帰られたかのように、楽しそうに散華されてました！「またやりたい」とリピートのお声も多数！！

壮年会や婦人会・覚信尼会の教化団体をはじめ、ご門徒の皆さんや龍谷幼稚園の先生方などにスタッフとしてボランティアいただきました。

お手伝いいただき有難うございましたm(__)m

壮年会の皆さん

婦人会・覚信尼会の皆さん

この度のご法要をご縁に、益々お寺にお参りいただけるよう、当別院職員一同お待ちしております。

参拝者のお声

帰敬式に参加して

この度の慶讃法要前日に、本願寺函館別院本堂にて執り行われた帰敬式に参加のご勝縁を頂き、その上授式者を代表しての帰敬ご文章を拝読できる栄誉を得ました。厳かに執り行われたお式は生涯忘れえぬ思い出深い催事となりました。

平松　俊一さん

函館別院慶讃法要に参じて感じた事

今までの読経したことのない形式でのお勤めや、道内四別院を繋いだオンライン中継方式での慶讃法要、新鮮な感動をもって迎えました。十年前の本堂建立の落慶法要にて連なって歩いた孫も、今年中学生1年に進学した。最後華葩の雨降る中、感激の叫びをもって散じたことでありました。

渡邉　威さん

朗読劇「いのちのいろえんぴつ」を観て

5月19日は、初夏の空気に包まれた心地よい日でした。本願寺函館別院本堂での慶讃法要にあたっての記念行事朗読劇「いのちのいろえんぴつ」を観る機会をいただきました。病魔に襲われ11歳で亡くなった少女の心の思いを綴った言葉、一生懸命色鉛筆で描かれた絵、劇中朗読してくださった方、すばらしい歌唱力で歌ってくださった方、心の中まで澄みわたった気がしました。このお話は、実話であり朗読用に構成されたものと知りました。そして☆チームいちばん星☆は道内の僧侶　坊守の有志で結成されたものとしり皆さんのすばらしさに驚くばかりでした。心に残る時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

伊林 禎子さん

慶讃法要にお参りして

待ちに待った函館別院の大法要がはじまりました。本堂の美しい事!!お久しぶりにお会いするお寺様、法友の皆様が遠近からお参り下さいました。オンラインで四別院の同時中継もあり、時代の流れを感じました。入堂は雅楽の大合奏、各地からの法中様、かわいいお稚児さんがお佛前にお花をお供し、散華し、皆様の笑顔が輝いていました。数ヶ月前からの御準備ありがとうございました。
この御勝縁にお参りできた事に感謝いたします。　南無阿弥陀仏　合掌。

岸田　春徳さん

法要協力金懇志一覧表

函館別院門信徒の皆様には、本願寺函館別院親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要にあたり、法要協力金懇志を賜り誠に有難うございました。
つきましては、法要協力金懇志をご進納された方のお名前を下記にご披露させていただきます。なお、ご懇志をご進納された532名の内、掲載をご遠慮された方におかれましては、お名前を掲載しておりません。

令和6年6月20日現在

青塚　京子　様
穴田　雄一郎様
阿部　壽元　様
阿部　典子　様
荒川　達哉　様
有本　勘市　様
家田　聡　様
石井　一雄　様
石井　照子　様
石田　宏文　様
石畑　マサ子様
石山　梅子　様
泉　ミヨ　様
市橋　和治　様
板垣　義輝　様
伊藤　豪敏　様
稲澤　斉　様
稲場　洋子　様
犬童　伸行　様
井上　亨　様
井上　俊一　様
岩坂　とめ子様
岩野　一美　様
岩渕　ひで子様
上野　晃悦　様
大植　裕司　様
大鎌　泰子　様
大坂　明美　様
太田　俊子　様
大谷　あさ江様
大野　壽子　様
大堀　麻紀子様
岡　フク子　様
岡本　咲子　様
小田　秀一　様
加賀　愛子　様
菊地　五郎　様
梶原　佑倖　様
金曽　アヤ子様
金田　和子　様
加納　政明　様
河村　修　様
川村　昌則　様
河村　隆平　様
川元　弘子　様
岸　冨士子　様
岸田　櫻子　様
岸部　孝一　様
北野　久雄　様
北野　淑子　様
木村　晃　様
木村　智恵子様
木村　英樹　様
桐山　大造　様
九笹　耐子　様
工藤　久納　様
工藤　幸廣　様
窪田　朱實　様
熊谷　公子　様
粂川　英明　様
倉谷　一郎　様
小坂　多恵子様
小石　千恵子様
小中　修子　様
小林　文子　様
小堀　昌亮　様
斎藤　敏江　様
坂口　志津子様
作田　信偉智様
佐紺　弘子　様
佐々木　静枝様
佐々木　秀英様
佐竹　仁　様
佐渡　勇　様
佐藤　節　様
真田　雅美　様
島川　晶子　様
島崎　加奈子様
嶋田　一已　様
島田　洋子　様
清水　喜美枝様
正田　真悟　様
白井　榮子　様
杉森　武　様
鈴木　八重子様
鈴木　康弘　様
鈴木　優子　様
鈴木　義文　様
煤谷　ノブ　様
砂田　武久　様
清野　修一　様
高田　俊昭　様
高橋　伊久子様
高橋　滋　様
高橋　幸雄　様
高橋　洋子　様
高松　好男　様
瀧　友良　様
竹内　清枝　様
竹澤　澄枝　様
竹山　恵子　様
多田　弘子　様
田中　孝一　様
谷本　壽美子様
田村　豊平　様
垂石　道子　様
辻崎　満子　様
辻廣　シゲ　様
土矢　益江　様
土家　康宏　様
坪木　洋子　様
鶴谷　寿恵子様
出畑　美智子様
道念　勝廣　様
利田　守正　様
中　由美子　様
中島　眞紀子様
中嶋　麗子　様
中田　美恵子様
中谷　敏雄　様
永谷　源子　様
中野　敬子　様
中村　おちや様
中村　文一　様
中村　幹夫　様
中村　實　様
西川　正人　様
西川　京子　様
西村　蓉子　様
西村　良子　様
布目　知之　様
能登　幸子　様
野村　千枝子様
橋爪　展代　様
畠山　厚子　様
初貝　キヨノ様
濱地　恵　様
原　惇　様
林　和夫　様
林　完治　様
林　圭三　様
板東　廣光　様
平賀　正勝　様
平野　桂子　様
廣川　牧子　様
廣部　邦男　様
廣部　律子　様
藤井　久太郎様
藤井　郁夫　様
藤岡　隆吉　様
藤川　良子　様
藤野　剛　様
藤野　直樹　様
古川　貴子　様
古山　百枝　様
保科　清三　様
細見　吉男　様
堀　克行　様
堀川　昭雄　様
堀川　澄枝　様
本間　温子　様
本間　麟太郎様
前田　容子　様
松井　房子　様
松尾　トミ子様
松岡　恭子　様
松下　彦四郎様
松下　美智子様
松原　千里　様
松原　のり子様
松本　清和　様
三浦　豊子　様
三上　英一　様
三上　利子　様
見上　眞理子様
三國　和子　様
水谷　能啓　様
宮川　節子　様
宮原　孝明　様
宮本　幸博　様
村井　チヨ　様
村瀬　トミ子様
村本　裕子　様
村屋　孝子　様
丸山　泰三　様
目黒　節子　様
本谷　行則　様
望月　真理　様
門前　則子　様
八代　雄彦　様
安田　恵子　様
山内　春二　様
山内　建彦　様
山下　昭彦　様
山本　勝太郎様
山本　ユキ子様
吉田　勲　様
吉田　茂　様
吉田　直子　様
吉村　朝子　様
四津　庄一　様
米内　律子　様
米田　洋子　様
渡辺　清　様
㈱森川組　様
婦　人　会　様
覚信尼会　様

令和6年 お盆参り

◆ご門徒宅参拝期間

7月1日(月)から9日(火)まで

◆本院納骨堂・台町墓地の読経

7月10日(水)から16日(火)まで

読経受付時間

10日から12日

台町墓地
午前9時
～午後5時まで

本院納骨堂
午前9時
～午後5時まで

13日

台町墓地
午前6時
～午後5時まで

本院納骨堂
午前8時
～午後5時まで

14日

台町墓地
午前8時
～午後5時まで

本院納骨堂
午前8時
～午後5時まで

15日から16日

台町墓地
午前9時
～午後5時まで

本院納骨堂
午前9時
～午後5時まで

お願い

※お葬儀等急な法務のため、僧侶が少なくなりお待ちいただくことがございますがご了承くださいませ。
※お参りの後はお供え物を仏様のおさがりとしてお持ち帰りいただきますようお願いいたします。仏花につきましてはお盆期間後に片付けます。

お盆参りの内容

ご門徒宅のお盆参りは7月1日から9日までです。訪問日時については西別院より送付の案内状にてご確認ください。

月忌休みのお知らせ

7月1日~7月31日の間は盆参り並びに職員の厚生のため月忌(月命日)のお参りにつきましてはお休みとさせていただきます。年忌、祥月、中陰(初七日や四十九日)のお参りにつきましては期間中であっても通常どおり参詣させていただきます。

ようこそ函館別院へ

常例布教

布教使さん紹介

8月12日(月)～16日(金) 午後1時30分より

本願寺派布教使
奈良教区　広瀬組
善巧寺　**澄川　緑乃**師

二〇一九年八月の常例法座で初めてのご法縁から二度目となります。五年前の函館別院様でのお出遇いを今も色鮮やかに覚えております。

八月十五日「平和の鐘を鳴らそう」の際、御輪番のご挨拶より「諸悪莫作、衆善奉行、自浄其意、是諸仏教（あらゆる悪を為さず、善を保ち、自らの心を清めること、これが諸仏の教えである）」のお言葉をお聞かせいただきました。

そして翌日は、お晨朝の後に皆さまと朝粥を美味しくいただいたことなど、懐かしく思い出されます。

その後、様々な出来事が起こりました。皆さまお一人おひとりの身の上にも、いろいろなことがおありだったことと思います。

そして今年、親鸞聖人が顕された『教行信証』の制作から八〇〇年を迎えます。親鸞聖人はいつどんな時代にあっても、私たち一人ひとりの人生において、あらゆるいのちに躍動し続けてくださっているお念仏のお心をご生涯を通してお伝えくださいました。八〇〇年の時を超えて、親鸞聖人が今に届けてくださっている阿弥陀さまの光明無量、寿命無量の世界をご一緒に訪ねて参りたいと思います。

合掌

※7月の常例布教はお盆参り期間のため、お休みとさせていただきます。

初盆法要

◆とき
8月3日(土)
午後1時30分より

◆ところ
西別院本堂

◆講師
函館別院職員
野川 大真

※令和5年7月1日から令和6年6月30日までの間にご往生された方々を、偲びいたします。

盂蘭盆会

◆とき
8月14日(水)
午後1時30分より

◆ところ
西別院本堂

◆講師
常例講師

お晨朝百日参拝（じんじょう）

今年もぜひお参りください

7月9日(火)より開始。

晨朝百日参拝の時期がやって参りました。浄土真宗本願寺派では毎日のお参りのことをお晨朝と言います。お経を唱え、仏様のことをお讃えし、そのご恩に報いながら勤めることです。西別院では晨朝を縁として多くの方にご参拝いただきたく、百日参拝を推奨しています。コロナウイルスが5類感染症へ移行し一年が経過しました。徐々にではありますがお寺へお参りされる方が増えてきたように感じます。今年度はぜひとも多くの方のご参拝お待ちしています。

函館ユネスコ協会主催

平和の鐘

日時
8月15日(木)
午前11時30分～12時

今も争いに苦しむ人々がいらっしゃいます。終戦の日に、戦争による苦難のない平和な世の中を念じながら、鐘をつきましょう。想いから行動へ、平和への一歩

ホームページと広告印刷物のデザイン

彩紋 SAIMON DESIGN
〒041-0801 函館市桔梗町379-26
Tel 0138・46・6100
Fax 0138・46・6200
mail：info@sainet.co.jp
https://www.sainet.co.jp

蓋を取るだけで簡単に納骨

当社オリジナル商品

簡単納骨墓石

●新しくお墓を建てたい
●お墓を改修したい
●お墓を綺麗にしたい
●法名を彫刻したい
●花立を直したい
●お墓じまいをお考えの方等…

お墓のことなら何でもご相談ください

株式会社 昭和石材
〒040-0072 函館市亀田町22-13
TEL 0138 41-9422
E-mail：s.showa@gray.plala.or.jp

お悔やみ申し上げます。

令和六年四月七日～六月十六日現在

[redacted]

永代経懇志ありがとうございます。

令和六年六月十六日現在

祥月永代経法要へお参りください

◆場所：函館別院本堂
◆時間：午後1時30分

本願寺函館別院 ☎23-0647

ちょっとひといき

ご門徒さんから頂いた作品を紹介させて頂きます。

足元にでてむし這はせ
親鸞像
宝来町　笠原　玲子

主不在　お庭の百合も
咲いて待ち
山の手　瀧　みゑ

皆さんも俳句、短歌、漫画などお寄せ下さい。

テレフォン法話順番表

0138 27-2424（にしにし）
24時間お好きなときにいつでもどうぞ

- ●7月　7日(日)→7月13日(土)…葛　谷
- ●7月14日(日)→7月20日(土)…武　澤
- ●7月21日(日)→7月27日(土)…渡　邉
- ●7月28日(日)→8月　3日(土)…野　川
- ●8月　4日(日)→8月10日(土)…柴　山
- ●8月11日(日)→8月17日(土)…打　本
- ●8月18日(日)→8月24日(土)…8月常例講師
- ●8月25日(日)→8月31日(土)…岩　佐(輪)

※5月、6月の常例布教は休座になる可能性があります。

大募集

お便り

仏教に関するご質問等、どんなことでも結構です。『お西さん』にて、お答えします。

表紙

趣味の絵や写真で表紙を飾りませんか？
アマチュア・セミプロ・自薦・他薦は問いません。

あて先

〒
函館市東川町12番12号
本願寺函館別院内 お西さん担当迄
☎(0138)23-0647

暮らしの中の拝む心・敬う心を大切に、
ご宗旨に添った伝統的なお佛檀から、
リビングに似合う家具調まで…。
幅広い品揃えで質の高い
佛檀・神具をお届けして
おります。
各種提灯を展示しています。
ご来店お待ち申し上げます。

(株)めもりある大師堂
函館店
函館市若松町4番11号
TEL. 0138-27-2271　FAX. 0138-27-2285

家族葬向け小規模ホール
セレモニーハウス桐花

施設のご紹介

函館駅前
5号線沿い

◆函館駅から徒歩数分の好立地。
◆30～60人の家族葬に最適なメインホール。(椅子席)
◆エレベーター完備。
◆病院等から直接リビング(安置室)へ御遺体搬入可能。
◆少人数であればリビングでの葬儀も可能。
◆ご遺族の宿泊可能。風呂・台所完備。

年中無休
24時間体制

お問い合わせ・申し込み
有限会社小田桐葬儀社
TEL(0138)22-1684　函館市若松町23-9

お西さん7月・8月号
令和6年7月1日発行
通巻314号

学校法人 認定こども園

龍谷幼稚園だより

今年度のふじ組は、「興味を持ったことを探究し楽しもう！」と、探偵のように気になることをどんどん調査しています！

早速子どもたちが気になったのは植物！「これはなんていう花だろう？」という疑問を解決するために、調べる方法として図鑑・パソコンという意見が出ました。それらを使って調べていくと、似ている植物がたくさんあったり、植物の種類や咲く時期・大きさも様々なことが分かりました。「こんな花があるみたいだよ！」「この前この植物、家の近くで見たよ！」「長さは30cm…30センチってどれくらい？」と実際に測ってみたりしています！

『調べる』ことから、図鑑のあらゆるページを眺めるようになった子どもたち。ある日、『アサガオの花から色水づくりができる』というページを見つけました。これまで絵具等で色水づくりを楽しんでいた子どもたちは「花でも色水が作れるんだ！」と目がキラキラに！早速方法を話し合っていくと…「アサガオの命を奪ってしまう」ことに気付きました。図鑑に載っているのは咲いている状態のアサガオの花を切るというものでした。命を奪うことなくアサガオの花を手に入れる方法があるのか、現在話し合いを進めています！

これからも子どもたちの興味関心を大切に、活動を楽しんでいきたいと思います！

ふじ組 担任 加藤　栞

発行所 本願寺函館別院
発行人 代表者 本願寺函館別院 岩佐 善静
函館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647 FAX(0138)23-2630 制作―彩紋(さいもん)